

茨城県生協連ニュース 臨時号 No.21

東日本大震災復興情報 がんばろう！茨城

2011年5月12日 発行：茨城県生活協同組合連合会 水戸市梅香 1-5-5JA会館分館5F 電話 029(226)8487

地震被災発生から、茨城県生協連の各会員生協は、営業の再開と組合員支援、地域支援などに取り組んでいます。その取り組みの一部を紹介します。震災からの復興のために、力を合わせてがんばりましょう。

< パルシステム茨城は、県内6ヶ所のセンターで産地応援青空市を開催。 >

パルシステム茨城は、関東近郊のパルシステム生産者を応援するために「産地応援青空市！」を6つのセンターエリアで順次開催しています。販売する野菜は千葉県・茨城県・栃木県・群馬県の産直産地です。

販売品目は、トマトやきゅうり、白菜などのたくさんの産直野菜を中心に販売をおこなっています。

GWの連休中は、4月30日・5月1日 ひたちセンター、5月7日 つちうらセンター、うしくセンターで開催しました。販売金額は4日間で合計133,350円、たくさんの組合員の来場でご利用いただきました。

今後の予定は、5月14日 みとセンター、なかセンター、5月21日 しもつまセンターで開催予定です。

東日本大震災で発生した福島第一原発事故により、関東近郊などで生産された一部の野菜において国の規制値を超える放射性物質が検出され、出荷制限が実施されるなど、その影響で、市場では出荷制限されていない野菜まで敬遠されるという深刻な被害が発生しています。

地元茨城県の青果産直生産地も大きな被害を受け、産直野菜生産者も『風評被害』を含め大変な打撃を受けております。また、産地が茨城県ということだけで出荷が滞っているのが状態です。今後も安心して美味しい野菜をお届け出来るよう、産直産地を支援するために産地応援企画をおこなっています。みなさんの応援のご利用をお願いいたします。

また、5月2回の宅配で注文をいただいた茨城産地応援企画のトマト、きゅうりの応援販売もたくさんのご利用をいただきました。茨城の

トマト 1kg(売価 500円) 2,366件、茨城の徳用きゅうり 7本(売価 260円) 1,950件のご注文をいただきました、本当にありがとうございました。

パルシステム茨城では、今後もさまざまな産地への応援、支援に取り組んでいきます。

(パルシステム茨城 組合員活動部 鈴木克昌)



< そろいのハッピーで声かけ >



< 赤い産直ののぼりを目じるしに >



< たくさんの方に買ってもらいました >

パルシステムの生産者がやってくる!!

パルシステム 産地応援青空市!

2011年5月14日(土曜日) 11:00~

みとセンターにて 住所: 水戸市梅香町226-2 電話: 029-231-7071

- ・パルシステム産直産地の野菜販売会を行います!
- ・日ごろ聞けない野菜の話を聞いてみよう!
- ・ご近所のおみせさん、お友達も誘いあわせのうえ、是非おこしください!

参加産地: 茨城産直センター
販売予定品目: トマト、その他

※切り売り場合はごめんなさい!!

パルシステム茨城では、国の出荷制限・摂取制限の指示および都道府県の出荷自粛要請に従っています。

< ご案内のちらし >

東日本大震災で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

日生協ボランティア活動ニュース【No.3】からの抜粋転載

被災地域・災害ボランティアセンターでの ボランティアコーディネーター派遣のお願い

日本生協連も加入する「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」(以下、プロジェクト会議)より、日本生協連に対して、4月27日付けで、被災地域の災害ボランティアセンター運営支援のため、人員派遣要請がありました。現在、被災地域の災害ボランティアセンターについては、運営に関わる人材が不足している状態にあるため、日本生協連ではこの派遣要請に応えることとしました。つきましては、会員生協に対して、災害ボランティアセンターへのボランティアコーディネーターの派遣を呼びかけます。

<被災地域の災害ボランティアセンターへの人員派遣 概要>

現在、被災地域の災害ボランティアセンターについては、運営に関わる人材が不足している状態にあるため、この派遣要請に応えることとします。

(1) 派遣実施期間

- ・派遣実施期間は、5月16日(月)から7月末までを予定しています。
- ・人員一人ひとりの派遣日数は、連続した2週間を基本とします。
- ・作業に慣れた人員が求められますので、同じ人員が複数回派遣されるのが望ましいです(派遣例:2週間派遣 2週間休み 2週間派遣)。

(2) 派遣地域

- ・岩手県・宮城県・福島県など、現被災地災害ボランティアセンター(県及び地域)。

(3) 活動内容

- ・「プロジェクト会議」メンバーとして業務にあたります。
- ・災害ボランティアセンターのスタッフとして、運営に関する事務や補佐的業務、必要な資材・機材支援の現地窓口コーディネートを担います。
- ・「プロジェクト会議」参加団体に対する、現地からの情報発信等。
- ・被災地現場での作業はありません。あくまでコーディネート業務を担います。

(4) 要員派遣にあたり

- ・ボランティアコーディネーター養成研修を受けた方など一定の経験のある方。原則として生協の役職員。

(5) 募集のスケジュール

- ・5月16日の週より派遣いただける方は5月9日(月)~13日(金)までにお申し込みください。
- ・それ以降に派遣日程が確定できる場合は、5月末までにお申し込みください。その時点で調整いたします。

<本件のお問い合わせ先>

日本生協連 組織推進本部 ボランティア活動支援チーム

Tel 03-5778-8878 FAX 03-5778-8124E-mail kumikatsu@jccu.coop

東日本大震災支援

「つながろうCO・OPアクション」

日本生協連は、東日本大震災復興支援として、今後の社会・経済基盤の復旧とくらしの復興にむけて、全国の生協・組合員とともに「つながろうCO・OPアクション」に取り組みます。



東日本大震災復興支援
つながろう
CO・OP アクション

5月14日、東京国際フォーラムで「生産者応援のつどい」が開催されます。ご来場下さい。

日本を、食卓から **元気** にしたい。

co-op
コープネット

生産者応援のつどい

..... 支えあい、ともに乗りこえよう!

- ◆ 生産者、消費者、行政が力をあわせて、産地・生産者の応援をします!
- ◆ 原発事故の放射能汚染で風評被害を受けている産地・生産者を元気づけます!

農産物大即売会

- 品物は販売テントごとに売り切れ次第終了となりますのであらかじめご了承ください。
- お持ち帰りのためのマイバッグをご持参されることをおすすめします。
- なお送料・箱代自己負担で宅配便も承れません。

5月14日(土) 10時～15時 (雨天決行)

ステージ挨拶10:00～、青果物の即売は15:00まで予定。但し売切れ次第終了。

有楽町駅すぐ：東京国際フォーラム 地上広場



有楽町駅徒歩1分 東京駅徒歩10分



主催 ●コープネットエリア8都県JA連絡会

*各都県内の最大生協と、農協や産直産地が日常的に協力を深め、生産地と消費地を結ぶ「地産地消」を大きく広げています。

〔いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、ちばコープ、さいたまコープ、
コープとうきょう、コープながの、コープにいがた、 コープネット事業連合
JA全農いばらき、JA全農とちぎ、JA全農ぐんま、JA全農ちば、JA全農さいたま、
JA全農東京、JA全農長野、JA全農にいがた、 JA全農〕

●東京都

後援 **コープネットエリア産地協議会、東京都生活協同組合連合会**